

再処理企業協議会

かわら版 さいくる 2013年11月 第5号



構内作業に従事されている皆さまへ、あなたも“再処理企業協議会”の会員です！

今月の担当者



渡部



藤田

2013年(平成25年)10月25日発行
再処理企業協議会 広報部会
〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字弥栄平 1-5
再処理企業センターB棟
TEL (0175) 71-2487 FAX (0175) 71-2488
URL <https://www.saisyori-kigyokuyogikai.jp/>



再処理企業協議会

厳しい寒さの季節を迎えようとしています。風邪に負けない強じんな体力作りを！！

「再処理企業協議会各社対抗ボーリング大会」

10月19日(土)三沢ボウルに於いて、会員22社、80名によるボーリング大会が開催されました。開催に先立ち、栃木専務理事より挨拶が行われ、対抗戦に入る前に、各社を代表し、三菱重工業(株)水戸松子さんによる始球式が行われました。各レーンでは、時々のガーター、ストライクの連発、スプリットの処理など、ため息や歓声が響いていました。

ゲーム終了後、表彰式、懇親会が開催され、和気藹々としたひと時を過ごすと共に、会員各社の親睦を深めることが出来ました。参加された皆様、お疲れ様でした。

熱戦の結果は以下のとおり。

【団体戦】 優勝：(株)青森クリエイト 準優勝：山九プラントテクノ(株) 第3位：三菱重工業(株)

【個人戦】 優勝：和田 昭二さん(株)青森クリエイト 準優勝：淵沢 勝利さん(青森日揮プラントテクノ(株)) 第3位：天間 宏也さん(むつ小川原原燃興産(株))



「日本原燃(株)殿主催スポーツ大会」

9月28日(土)、すがすがしい秋空に恵まれて、日本原燃(株)主催のスポーツ大会が、構内体育館及び周辺で盛大に開催されました。各競技終了後、懇親会も開催され、原燃グルメを堪能しながらのバンド演奏やゲームで、和気藹々の楽しいひと時を過ごしました。各競技の結果は以下のとおり。

- ①綱引き大会優勝：ジェイテックA
- ②長縄跳び優勝：CAP
- ③駅伝優勝：日本原燃H

関係者の皆様、お疲れ様でした。



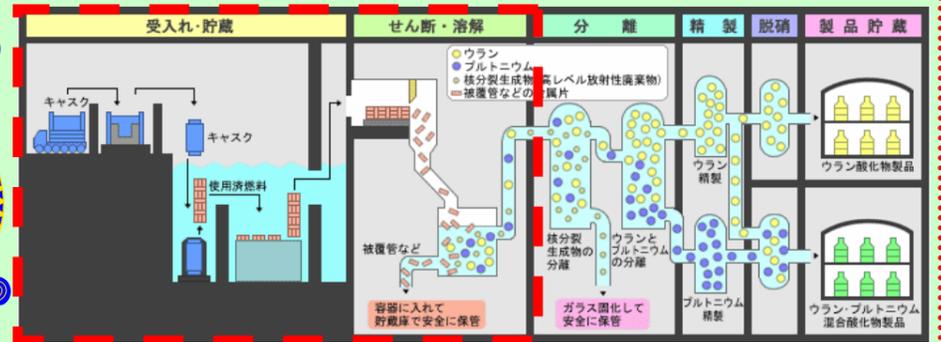
第3回勉強会

10月17日(木)X15大会議室において、「再処理プロセス教育」が開催されました。今回は「低レベル廃棄物処理施設の概要ならびに潜在する危険性」と題し、日本原燃(株) 廃棄物管理課 佐々木副長より、「プロセスの概要」、「建屋内での保守・補修をする際の注意点」等が説明され、有意義な勉強会となりました。今後とも安全を最優先に作業を進めて参りましょう。

次回は11月6日(水)14:00～「冬の安全運転」の予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



ミニ工場紹介 前処理施設部



再処理企業協議会の皆様、前処理施設部長の大江です。

再処理工場は1つの大きな工場ですが工程毎に特徴があります。ミニ工場体制は、この特徴ある工程毎(共用施設、前処理施設、化学処理施設、ガラス固化施設、分析)に分けミニ工場毎に部長を置き、今まで以上にきめ細かな運営・管理を実現するために2011年10月の組織改正を期に発足した新体制です。

私の担当するミニ工場は、再処理工場の頭の部分、使用済燃料を貯蔵しているプール施設や使用済燃料を切断して溶かすせん断・溶解施設などを担当しています。現在一番注力していることは、本年12月の新規規制基準施行に向けて世界一安全な工場を実現するための準備です。具体的には、トラブルは「起こさない」が原則ですが「起こったらどう対応するか」までを考えて対応しています。

また、私の担当している施設は、ガラス固化試験中を含め長期にわたって停止しています。竣工の際はスムーズに立ち上げられるよう日常点検や定期点検などの各種設備点検を入念に実施するとともに、運転員についても技量を維持するために繰り返し訓練を継続しています。

各種設備点検に際しては、地元をはじめとする協力企業の皆様の多大なる協力をいただいているところです。今後とも、より一層のご支援を賜りたく、協力し合って日本のエネルギーを支えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

今回は、次の工程である化学処理施設部(分離、精製、脱硝工程)の松田部長です。

「柏崎刈羽原子力企業協議会」訪問

9月11日(水) 当協議会発足にあたり、設立から運営までのノウハウをご教授いただいた、東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所のサイト内にある柏崎刈羽原子力企業協議会を訪問しました。当協議会の設立からこれまでの活動実績の報告、今後の活動方針などについて説明した後、保安教育の実施に向けての方向性や今後の協議会の運営方法等多くのアドバイスをいただきました。今後も柏崎刈羽原子力企業協議会とコミュニケーションを図り、情報交換など含め連携していきます。



編集後記

9月の中旬、所用があって青い森鉄道を利用することがありました。青森駅に着き、切符を買って改札口で発車時刻を見ると、1分前！「間に合わないだろうな」と思いながらも発車ホームへ急ぎ、階段をおりきる寸前で、列車が動き出しました。でも、運転手さんは私の姿を見たのでしょうか、列車を停車してくれ、この列車に乗ることができ、早めの帰宅をすることが出来ました。(これを逃すと次の列車は1時間10分程の待ち)都会では考えられない現象です。車中に居た通勤・通学の皆様、申し訳ありませんでした。運転手さん、有難うございました。